

平成25年度予算のポイント

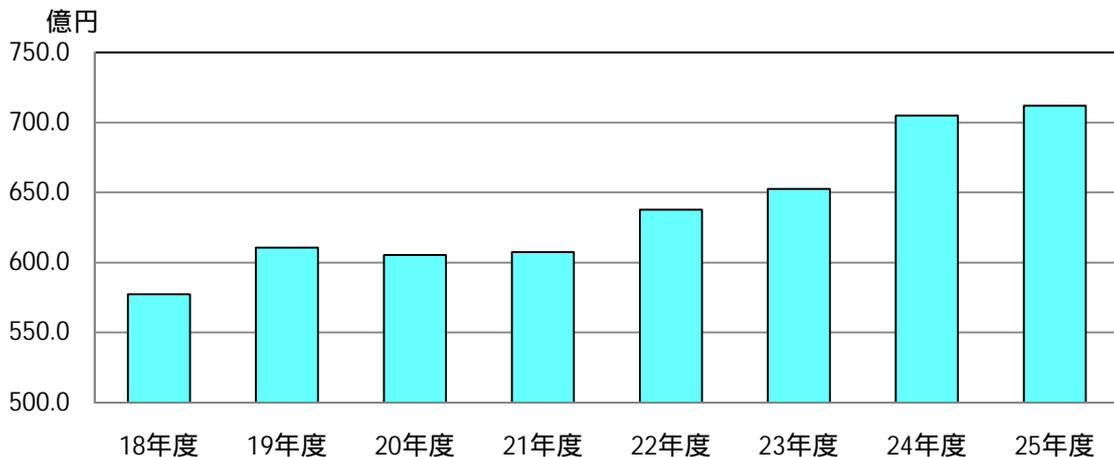
未来へ着実に前進する予算

東日本大震災からの復旧復興と国際リニアコライダー計画の実現に努めるとともに、二度にわたる大災害の教訓を生かした災害に強いまちづくり、高齢化社会に対応した地域づくり、定住環境の整備を進めるなど、中東北の拠点都市形成に取り組み、希望ある未来に向け、確実な一歩を踏み出す予算です。

1 予算の規模

一般会計予算額 712.0億円 (前年比 +7.1億円 +1.0%)

災害に強いまちづくりを集中的に進め、安心して暮らせる定住環境の整備に取り組むほか、平成25年度においても経済対策を講じたことから、当初予算としては平成17年の合併後最大となった前年度をさらに上回る規模となった



年 度	18	19	20	21	22	23	24	25
当初予算額 (億円)	577.5	610.8	605.5	607.6	637.9	652.6	704.9	712.0
前年比 (%)	-	5.8	△0.9	0.4	5.0	2.3	8.0	1.0

平成23年度以前の予算額は、旧藤沢町との合算額

全会計予算額 1,011.4億円 (前年比 +20.8億円 +2.1%)

一般会計、特別会計13会計、公営企業会計3会計の単純合算額

2 中東北拠点都市形成特別推進事業

中東北の拠点都市づくりを進めるため、早急に取り組むべき事業について、特別に事業予算を確保して実施します。

【関連事業費を含めた事業費計 64億8,243万円】

(1) 災害に強いまちづくり

新規等

34億4,638万円

平成24年度から施策の柱として進めてきた“災害に強いまちづくり”を引き続き推進します。

岩手・宮城内陸地震と東日本大震災の二度にわたる大災害の教訓を生かして、実施すべき各種対策を短期間で集中的に実施します。

防災行政情報システム整備に、引き続き前倒しで取り組みます。

(平成25年度一部運用開始予定)

コミュニティFM放送を活用して防災情報を提供します。

併せて、難聴世帯の解消を進めます。

自主防災組織を対象に、防災用資機材の購入費用等を助成します。

〔補助率10/10：限度額15万円〕 複数行政区で構成された組織は行政区あたり15万円
自主防災組織の結成及び活動を支援し、自主防災組織のリーダー育成を図ります。
避難所への標識の設置により、防災施設であることを周知します。

保育園、小中学校、公民館等の耐震化を進めます。

移転する一関保健センター等の敷地(旧磐井病院跡地)に災害用マンホールトイレを整備します。

簡易水道施設に非常用発電設備を整備します。

防災拠点となる消防署や市庁舎の整備・耐震化を進めます。

橋梁の長寿命化のための調査と修繕を行います。

中小河川の内水対策として、河川改修を行います。

土砂災害ハザードマップを作成し、警戒区域を市民に周知します。

“命をつなぐプロジェクト事業”(心肺蘇生法の習得)を継続して進めます。

すべての中学生に心肺蘇生音声誘導器を配付します。

学校での実技を通じて救急救命の知識を学び、家庭や地域への普及を図ります。

3月11日を「となりきんじょ防災会議の日」として、防災講演会などを開催します。

(2) 高齢化社会に対応した地域づくり 新規・拡充等 3億4,589万円

平成24年度から施策の柱として進めてきた“高齢化社会に対応した地域づくり”を引き続き推進します。

人口減少や高齢化が進む中で、現在の行政サービスのあり方を時代に合ったものに変えていくことが求められていることから、まちづくりについて根本から見直す機会と捉え、全庁的な体制のもと、中長期的な視点での検討を始めています。

高齢者の社会参加を通して、生きがいづくりや就労の機会を増やします。

生活習慣病予防や介護予防のための「軽体操普及推進事業」を拡大します。

医療機関との連携により、介護施設職員等の医療知識・技術の習得を進めます。

公共施設トイレの洋式化など、高齢者にやさしい施設改修を進めます。

70歳到達者を対象に肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を助成します。

(3) (仮称)一関市学術研究都市構想の推進 新規・拡充等 2,488万円

学術研究都市としての将来的なまちづくりを見据え、(仮称)一関市学術研究都市構想を策定するとともに、中学生の最先端科学体験研修などを実施します。

(4) 読書環境の整備充実 拡充 18億1,964万円

一関図書館の建設とともに、花泉図書館の開館に向けて準備を進め、図書資料の充実や、市立図書館の読書指導員の増員、学校図書館の読書普及員の増員などにより、子どもの読書環境の充実を図ります。

(5) 移住定住環境の整備 新規 8億4,563万円

空き家等の実態調査を進め、移住定住に関する情報を発信するとともに、若者から高齢者までの幅広い年代を対象とした就業支援を実施し、小学生までの医療費無料化、第3子以降の保育料無料化などのほか、保育園保育料をさらに減額し、子育て環境の充実を図ります。

平成23年度から中東北拠点都市形成特別推進事業として実施している
小学生医療費の無料化 「真ん中」の雇用対策 「地域の宝」を守る取り組み
県際の地域連携 「世界文化遺産 平泉」の玄関口としての受け皿づくりと誘客
については、継続して実施・推進します。
また、市有財産活用推進事業 については前年度と同規模で実施します。

「災害に強いまちづくり」

平成25年度に実施する主な事業

1 教育施設等の耐震化等 新規等 4億7,026万円

耐震補強等工事	耐震補強実施設計
東山中学校耐震補強大規模改修	桜町中学校特別教室棟
藤沢中学校屋内運動場耐震補強	松川公民館
中里公民館耐震補強	耐震診断
油島公民館耐震補強	摺沢保育園耐震診断
千厩公民館耐震補強	一関勤労青少年ホーム耐震診断
	女性センター耐震診断
	狐禅寺公民館耐震診断

2 施設の改築・補修 新規等 7億7,252万円

校舎改築 山目小学校	地盤沈下修正 狐禅寺幼稚園
------------	---------------

3 防災拠点の整備・耐震化 新規等 13億8,526万円

防災情報伝達	市役所・消防庁舎等
防災行政情報システム整備事業	本庁舎耐震補強事業
避難所・一時避難所	大東支所庁舎耐震対策事業
災害用マンホールトイレ設置工事 (旧磐井病院跡地)	消防本部庁舎耐震化事業
石堂コミュニティ公園整備事業	北消防署東山分署建設
避難所標識設置工事(30か所)	

4 施設の長寿命化と非常時への備え 新規等 2億4,741万円

橋梁長寿命化事業(橋長15m未満の橋の長寿命化調査、15m以上の橋の修繕)
非常用発電設備整備工事(簡易水道施設:3か所)
河川改修・維持事業(内水対策のための河川水路の改修)
一関:三関地区水路 千厩:木六川 室根:田茂木地区水路 川崎:袖の沢川

5 防災・救命意識の高揚 978万円

命をつなぐプロジェクト事業(中学生を対象とした救急救命講習など)
「となりきんじょ防災会議の日」普及事業(3月11日に防災講演会などを開催)
自主防災組織活動助成金(防災用資機材購入費の助成:限度額15万円 補助率10/10)
自主防災組織育成事業(自主防災組織結成報奨金と資機材交付、リーダー育成)

「高齡化社会に対応した地域づくり」

平成25年度に実施する主な事業

- | | | | |
|---|--|-----|---------|
| 1 | 高齡者の社会参加・生きがいづくり・就労支援 | 新規等 | 1億361万円 |
| | 社会参加・生きがいづくり | | |
| | シニア活動プラザ運営事業（高齡者団体、個人に対する活動支援） | | |
| | 元氣な地域づくり事業 | | |
| | 【花泉地域】日形居恋いの場「若日庵」運営事業（交流・健康づくり） | | |
| | 【東山地域】一石六鳥！農産加工プロジェクト（農地と人材の活用による雇用創出） | | |
| | 【室根地域】これで安心出前講座（心配ごと相談、学習機会の提供） | | |
| | 就労支援 | | |
| | シルバーワークプラザ建設事業（一関シルバー人材センターの活動拠点の整備） | | |
| 2 | 医療と介護の連携強化 | 拡充等 | 911万円 |
| | 生活習慣病予防・介護予防 | | |
| | 健康増進のための軽体操普及事業 | | |
| | 医療機関の協力による健康講演会や軽体操の普及を推進 | | |
| | 介護施設職員等の知識・技能の向上 | | |
| | 地域医療・介護連携推進事業 | | |
| | 医療機関との連携により、介護施設職員等の医療知識・技術の習得を推進 | | |
| | 地域医療を考える機会の提供 | | |
| | 地域医療を守る支援事業（市民フォーラムの開催） | | |
| | 臨床研修医研究支援事業費補助金（臨床研修医支援） | | |
| 3 | 予防接種費用の助成 | | 664万円 |
| | 70歳到達者を対象に肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を助成 | | |
| 4 | 公共施設のバリアフリー化 | 新規等 | 2,553万円 |
| | 自然休養村管理センタートイレの洋式化 | | |
| | 地主町駐車場トイレ改修事業 | | |
| | 公園トイレの洋式化 | | |
| | 関が丘コミュニティセンタートイレの一部洋式化 | | |
| 5 | 介護施設の充実 | 新規 | 2億100万円 |
| | 介護施設整備に対する補助 | | |

3 重点施策

震災からの復旧・復興と教訓を生かしたまちづくり

「中東北」の拠点都市一関の形成

雇用対策

企業育成

産業振興

教育・人材育成

保健・福祉・医療の連携強化

地域コミュニティの自立支援

環境対策

骨寺村荘園遺跡の世界遺産登録に向けた取り組み

重点施策に係る主な事業

震災からの復旧・復興と 教訓を生かしたまちづくり

「 」は中東北拠点都市形成特別推進事業に一部重複

1 東日本大震災からの復旧・復興 新規等 34億8,784万円

市民生活の早期安定化に向け、被災者の生活再建を支援するとともに、小中学校など公共施設の改築、耐震化などを実施

防災行政情報システム整備

小中学校校舎改築・耐震補強大規模改修事業（山目小学校、東山中学校）

生活再建住宅等支援事業

災害復旧資金利子・保証料補給、被災住宅復旧資金利子補給補助金

自家水道施設災害復旧工事補助金

災害援護資金貸付金

木造住宅耐震診断事業、木造住宅耐震改修工事助成事業補助金

学校緊急情報相互連絡システム など

2 沿岸被災地の後方支援 99万円

後方支援都市として、沿岸被災地の復旧・復興に向けた支援を継続

陸前高田・気仙沼両市への職員派遣

仮設住宅入居者の支援 など

3 放射線対策 新規・拡充等 11億9,351万円

市民の不安解消を図るため、除染実施計画に基づく除染の実施や適切な情報提供を行うとともに、放射線被害農家を支援

緊急雇用創出事業で実施する関連事業も含まれています。

利用自粛牧草等処理円滑化事業

（汚染牧草の焼却・一時所間、稲わら・堆肥の一時保管）

しいたけ等特用林産物生産対策事業補助金

放射線被害農家支援事業（JA岩手南・JAいわい東に委託）

空間の放射線量や、農産物、給食食材、水道水、下水道施設発生活泥の

放射性物質の測定

放射性物質による被害対策事業

清掃センター放射線対策（広域行政組合分担金） など

4 災害に強いまちづくり 新規等 34億4,638万円

平成24年度から施策の柱として進めてきた“災害に強いまちづくり”を引き続き推進

市有財産活用推進事業などで実施する関連事業も含まれています。

国際リニアコライダー計画の実現

1 (仮称)一関市学術研究都市構想推進事業 新規・拡充等 2,257万円

国際リニアコライダー計画のプロジェクトを、東北が飛躍する絶好のチャンスと捉え、東日本大震災からの復興のシンボルとして、「世界と日本の多様な文化が会おうまち」、「人類の夢が実現する科学のまち」、「世界が集い世界に羽ばたくまち」の実現に向けて(仮称)一関市学術研究都市構想の策定などに取り組む

中東北の拠点都市一関の形成

1 高齢化社会に対応した地域づくり 新規・拡充等 3億4,589万円

人口減少や高齢化が進む中で、現在の行政サービスのあり方を時代に合ったものに変えていくことが求められていることから、まちづくりについて根本から見直す機会と捉え、全庁的な体制のもと、中長期的な視点で検討

2 安心して暮らせる定住環境の整備 新規・拡充等 24億9,206万円

急激な人口減少に伴う地域社会の活力の低下が危惧されていることから、移住定住希望者を地域に受け入れる体制を整備

移住定住環境整備事業(移住定住に関する情報発信、定住自立圏構想の策定)
 空き家等実態調査事業
 結婚活動支援事業
 交通安全施設整備(歩道、防護柵等)
 簡易水道整備事業
 危機管理 など

3 乳幼児・小学生の医療費無料化、医療費給付等 新規等 6億5,701万円

子どもの健康増進と保護者の経済的負担軽減により子育て環境の充実を図る
 出生時から小学生までを対象として市独自に所得制限なしで医療費を無料化
 子宮頸がん予防ワクチンなど個別予防接種の全額助成
 養育医療費、育成医療費の給付事業 など

4 第3子以降保育料の無料化・保育園保育料の減額 拡充等 1億1,825万円

公立・私立とも所得制限なしで第3子以降の保育園・幼稚園等の保育料を無料化
 第1子、第2子の保育園保育料をさらに減額

5 子育て支援サービスの拠点整備 新規等 8億7,699万円

八幡町・あおば統合保育園整備事業 私立保育園・幼稚園施設整備補助

6	放課後児童クラブの整備 こぼとクラブ移転新築事業（中里小学校）	新規	4,300万円
7	広域的な幹線道路網の整備 矢ノ目沢金沢線・清水原一関線、山目駅前釣山線、松川駅館下線、丸木舞川線、 増沢新沼線、宿外山線・福泉宿線、原沢1号線、中駒場線、菅沢線	新規等	12億8,055万円
8	下水道・浄化槽の整備 下水道整備事業（一関地域、花泉地域、千厩地域） 浄化槽整備事業（市設置型） 浄化槽設置整備事業補助金（個人設置型）		16億7,571万円
9	国際交流の推進 国際交流団体が実施する交流事業補助		149万円
10	歴史文化と自然を生かした潤いと安らぎのある空間の整備 旧東北砕石工場保存・公開活用事業、歴史の小道道路改良、桜の小道道路改良 など		2億1,178万円
11	市民サービスの充実 消費者保護事業、住民基本台帳法改正に伴うシステム改修、 窓口サービススタッフ配置 など		1億5,692万円
12	市有財産活用推進事業		5億7,976万円
	(1) 施設の長寿命化・省エネ化を図るための維持補修事業 屋根・設備等の修繕や塗装、建物の補強、照明のLED化 など		4億6,053万円
	(2) 快適な利用に資するための設備改修等 保育園、こども園、小中学校保健室等のエアコン設置・トイレ洋式化 放課後児童クラブ施設の増築 各種施設における設備更新、駐車場等の舗装 など		6,713万円
	(3) 高齢者等の利用に配慮した設備改修等 各種施設におけるトイレの洋式化 など		526万円
	(4) 施設の解体、敷地売却等による民間利用の促進など市有地の有効活用を図る事業 旧白浜倉庫など（花泉） 旧八幡館浄水場（大東） 旧東山学校給食センターなど 旧室根図書館など		4,684万円

1	新規高卒者ふるさと就職支援事業補助金	1,480万円
<p>新規高卒者の地元就職と就業定着を図るため、市内に居住する新規高卒者を採用した事業主が行う研修等の人材育成費用に対し20万円を上限に助成</p>		
2	緊急雇用創出事業【県の基金事業】	3億5,137万円
<p>被災地（災害救助法適用地域）求職者の雇用機会を創出しつつ、公益と人材育成に資する事業を実施 【新規雇用者216人】</p> <ul style="list-style-type: none"> 被災地のコールセンター就業者の人材育成 放射線被害農家支援 空間放射線量測定、農産物、給食食材等の放射性物質測定 沿岸被災地からの仮設住宅等入居者支援 コミュニティFMの難聴世帯特定調査 被災地復興のための技能者職業訓練 被災者の健康相談、就業相談、障がい者就労支援 中東北から元気を発信するイベントの企画と実施 平泉・骨寺村荘園遺跡等の観光PR 沿岸被災市に派遣する職員の業務補完事業 など 		
3	地域企業パワーアップ支援事業	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">拡充</div> 221万円
<p>企業の経営者や管理・監督者を対象に、若い人材の育成方法等を学ぶセミナーや新入社員を対象としたセミナーを開催</p>		
4	各種就業支援	3,775万円
<ul style="list-style-type: none"> 若年者就業支援相談〔ジョブカフェー関〕 雇用相談員の配置、地域職業相談室の設置〔一関市ふるさとハローワーク〕 就職ガイダンスの開催、Uターン就職の促進 新規学卒者・求職者研修事業 求職者就職支援職業訓練事業補助金 		

企業育成

1	企業立地の促進	3,028万円
	企業立地促進奨励事業費補助金、特定区域立地促進補助金、企業立地促進資金利子補給補助金	
2	立地企業操業支援事業費補助金	400万円
	新規立地企業の操業にあたり、新規採用者に係る人材育成経費や社員研修費等を助成	
3	地域企業の人材育成に対する支援	964万円
(1)	人材育成事業費補助金	934万円
	岩手県南技術研究センターや東磐職業訓練協会が行う若手技術者の育成事業に対する助成	
(2)	次世代ものづくり人材育成事業	30万円
	製造業を中心とした市内企業の若手社員を対象とした合宿研修とフォローアップ研修を実施	
4	技術・経営強化、連携に対する支援	5,513万円
(1)	企業の魅力発信力向上事業	328万円
	市内企業の魅力の情報発信の有効性を知るセミナーの開催や、地域企業と一関工業高等専門学校との情報交換会に対する助成	
(2)	新製品・新技術開発事業費補助金	100万円
	研究機関等との共同や委託による新製品・新技術開発に対する助成	
(3)	地域企業経営強化支援事業費補助金	927万円
	市内中小企業の事業拡大を支援するため、設備投資に要する経費の一部を助成	
(4)	岩手県南技術研究センター機器整備等補助金	3,903万円
	地域企業の技術力向上を支援するための機器整備などに対する助成	
(5)	企業ネットワーク推進事業	80万円
	企業情報交換会、産学官イブニング研究交流会の開催	
(6)	一関産業集積推進協議会負担金	175万円
	企業立地環境などの情報発信や、市内企業の自動車関連産業への新規参入を促進するセミナーの開催	

産業振興

1	農産物の産地づくり		6,159万円
	野菜花き生産振興事業補助金、しいたけ等特用林産物生産対策事業補助金、肥育素牛地域内保留対策事業費補助金、繁殖牛生産振興対策事業費補助金、酪農振興総合対策事業費補助金、有害獣侵入防止柵設置推進事業費補助金 など		
2	農業経営体の支援と育成・強化	新規・拡充等	21億2,481万円
	新規学卒者等就農促進支援事業、青年就農給付金、中山間地域等直接支払交付金、戸別所得補償経営安定推進事業、強い農業づくり交付金、経営所得安定対策推進事業補助金、いわて未来農業確立総合支援事業費補助金など		
3	「地産外商」・「6次産業化」の推進	新規・拡充等	2,569万円
	販路拡大に係る事業	6事業【うち新規・拡充2事業】	1,485万円
	情報発信に係る事業	5事業【うち新規3事業】	1,084万円
	いちのせき「もち」ブランド化支援事業、地産外商・6次産業化促進事業 など		
4	一関・平泉バルーンフェスティバルの開催	拡充	1,752万円
	熱気球を通して地域の活性化と着地型観光の推進を図るため、一関・平泉バルーンフェスティバルを開催		
5	農業基盤整備の促進		3億5,180万円
	県営基盤整備事業ほか県営事業負担金、国営農地開発事業負担金 など		
6	優良木材の産地形成		1億6,578万円
	公有林整備事業、森林病虫害等駆除事業、民有林間伐等事業補助金 など		
7	地域内再投資力を高めるための商店街活性化支援	新規・拡充等	1,239万円
	商店街活性化事業補助金、商店街にぎわい創出事業補助金、ふれあいの道づくり推進事業補助金		
8	大型観光キャンペーンの推進		159万円
	豊富な観光資源を全国に発信する絶好の機会となる「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」を中心に、各種事業を関係機関との連携により展開		
9	資金融資枠の確保と利子・保証料補給		1億2,140万円
	低利な中小企業振興資金貸付金の原資預託（融資枠52.1億円）、同資金と岩手県小規模小口資金に係る一定の利子補給と保証料の助成		
10	総合的な産業の振興		7,044万円
	産業振興事業、一関商工会議所補助金		

1	キャリア教育支援事業	588万円
	キャリア支援員・キャリアサポーターによる小学生職場体験事業、中学生職場体験 出前講座、高校生ガイダンス、新入社員向け研修の支援 など	
2	特別支援教育等の推進	新規・拡充等 1億3,300万円
	特別支援コーディネーター、学校サポーター（小中学校）【増員】、 きめ細かな指導支援員（幼稚園）、適応支援相談員の配置、理科学習支援員の配置	
3	学校の整備	10億3,251万円
	大東小学校整備事業、東山地域統合小学校整備事業、磐井中学校整備事業、 川崎中学校整備事業（テニスコート整備）	
4	図書館の建設と読書環境の充実	新規・拡充等 18億1,964万円
	一関図書館の建設（平成26年度完成予定）、花泉図書館の新館オープン、 図書資料充実と読書指導員の増員、学校図書館の読書普及員の増員	
5	社会教育施設の整備	2億4,310万円
	永井公民館整備事業	
6	学校給食センターの整備	新規 2,218万円
	一関地域の自校方式による調理校のセンター化を図るため、平成27年4月の稼働を 目指す(仮称)西部第2学校給食センターの整備に係る実施設計 など	
7	体育施設の整備と充実	新規 4億500万円
	一関遊水地記念緑地公園多目的広場整備、大東体育館改修、 東山B & G海洋センター改修、室根テニスコート整備・体育館設備整備	
8	「地域の宝」を守り、顕彰する取り組み	508万円
	彫刻家長沼守敬の作品展示 など	
9	生涯スポーツの推進	新規・拡充等 7,403万円
	平成28年度の第71回国民体育大会「希望郷いわて国体」開催のための施設改修、 日本女子ソフトボールリーグ開催補助金など、スポーツに親しめる環境づくり事業	
10	中学生最先端科学体験研修事業	231万円
	中学生（60人）を対象に、科学技術に関する国の機関等が集積している筑波研究 学園都市で宿泊体験研修を実施	

保健・福祉・医療の連携強化

- | | | |
|--|-----------------|--|
| 1 | 保健・子育て支援事業の拠点整備 | 8億4,354万円 |
| 旧県立磐井病院跡地に、子育て支援機能を有する一関保健センターを移転整備し、同敷地内に整備する八幡町・あおば統合保育園とともに、保健と子育て支援サービスを一体的に提供する拠点を整備 | | |
| 2 | 地域医療の確保 | 4,635万円 |
| 夜間救急医療対策事業、休日当番医制運営事業、病院群輪番制病院運営費補助金、地域医療を守る支援事業（市民フォーラムの開催） | | |
| 3 | 医師等確保対策 | 2,186万円 |
| 医師修学資金貸付事業、地域医療確保対策費補助金（看護学校補助）、地域医療を守る支援事業（臨床研修医研究支援事業費補助） | | |
| 4 | 医療と介護の連携推進 | 500万円 |
| 地域医療・介護連携推進事業 | | |
| 5 | 発達支援と障がい者福祉の充実 | 拡充 1億2,654万円 |
| 発達に関して支援が必要と思われる乳幼児等への支援体制強化のため一関保健センターに臨床心理士を配置、障がい者の地域活動支援センター設置及び相談支援事業所の増設 | | |
| 6 | 自殺予防対策 | 333万円 |
| 命の大切さを考え直すきっかけづくりを進め、地域社会全体で自殺の抑制を図ることを目的として、専門医による心の健康づくり講演会の開催や保健師等による家庭訪問、傾聴ボランティア等の人材育成に加えて「こころの健康診断システム」を導入するなど、自殺予防対策事業を継続して実施 | | |

地域コミュニティの自立支援

1 いちのせき元気な地域づくり事業 1億337万円

各地域で特色のある地域づくりのため、地域住民と行政との創意工夫による各種事業を実施

平成24年度から各地域に配分する総額を25%増額

平成25年度から年度途中に発生したニーズへ対応できるしくみに

一関地域	6事業	花泉地域	14事業	大東地域	12事業
千厩地域	11事業	東山地域	19事業	室根地域	21事業
川崎地域	21事業	藤沢地域	14事業	計	118事業

2 地域おこし事業など地域づくり活動に対する支援 新規・拡充等 1億5,615万円

集落支援員の配置	地域おこし事業費補助金
自治会等活動費総合補助金	地域協働体支援事業費補助金
地域協働体強化推進事業	農村地域活動支援人材確保推進事業
農村地域定住・就農促進対策事業	地域間交流事業 など
農村地域づくり活動支援員設置事業	
農村地域活性化モデル支援事業費補助金	

3 協働によるまちづくりの推進 新規・拡充等 6,917万円

市民活動推進事業
市民協働支援事業
協働でつくるきれいなまち推進事業
景観まちづくり事業補助金 など

4 地域に根差した文化財や伝統文化の保存・継承 500万円

郷土芸能活動事業補助金
指定文化財保護事業補助金

5 まつりや地域イベント等に対する支援 新規等 3,578万円

各地域の夏まつり開催事業負担金、一関春まつり開催事業補助金、
全国地ビールフェスティバル開催補助金、大東大原水かけ祭り保存会事業費補助金、
夫婦石観光まつり事業費補助金、室根大祭協賛会補助金、
唐梅館絵巻実行委員会補助金、藤沢野焼祭開催負担金
とうほく街道会議交流会一関大会補助金 など

環境対策

1	再生可能エネルギー設備等導入事業	1億9,180万円
	太陽光発電などの再生可能エネルギー導入を促進するとともに、住宅用太陽光発電システムや、太陽熱利用機器、高効率給湯器の設置経費に対する助成を継続 再生可能エネルギー設備導入等推進事業 新エネルギー等導入事業補助金	
2	温室効果ガス排出削減事業	新規等 5,420万円
	温室効果ガスの排出量削減のため、公共施設の省エネルギー対策を実施 花泉支所庁舎照明改修 千厩中学校太陽光発電システム設置	
3	防犯灯、街路灯などのLED化・省エネ化	新規等 8,634万円
	省エネルギー対策と電気料金など維持管理コスト削減のため、防犯灯（市管理・自治会等管理）、商店街街路灯、道路照明灯、公園照明灯のLED化を推進 LED防犯灯交換工事（市管理分） 防犯灯LED化促進補助（自治会等管理分） 商店街低炭素街路灯導入事業補助金 LED道路照明灯交換工事 LED公園灯交換工事	
4	資源リサイクル事業	1,060万円
	自治会やPTA等による集団回収により、地域ぐるみの資源リサイクル活動を促進	
5	地球温暖化対策など環境に関する意識の醸成	185万円
	地球温暖化抑止に関する啓発、エコ友チャレンジ事業や水生生物調査、自然観察会・スターウォッチングの開催などの環境教育の実施、生ごみ減量機器購入事業補助金	
6	公用車へのハイブリッド車導入	409万円
	公用車の老朽化等に伴う更新にあたり、うち2台をハイブリッド化	

骨寺村荘園遺跡の 世界遺産登録に向けた取り組み

1	骨寺村荘園遺跡の追加登録に向けた取り組み	拡充等	3,507万円
	平泉ナンバーを実現させる会負担金 景観形成事業（条件に適合した新築等に対する助成、景観審議会等） 文化的景観保護推進事業（国の選定を受けた重要建物の修理修景） 世界遺産拡張登録関連骨寺村荘園遺跡重点調査事業 （埋蔵文化財発掘調査等） 骨寺村荘園遺跡世界遺産登録推進事業（拡張登録検討委員会の開催、講演会開催等） ときめき世界遺産塾負担金（小中学生・高校生対象の学習会）		
2	「世界文化遺産 平泉」の玄関口としての機能の充実	新規・拡充等	2,350万円
	観光ホームページ作成 テーマ型観光振興支援 一関温泉郷協議会補助金 観光ガイド事業 観光ボランティアガイド団体補助金 学習型ツアー広報宣伝事業 地域観光案内人スキルアップ研修事業 観光地間二次交通整備事業		
3	広域連携による観光振興と誘客		638万円
	世界遺産連携推進実行委員会負担金（県・平泉町・奥州市との共同事業） 栗駒山山開き・登山事業 滞在型観光振興事業 黄金王国推進委員会負担金 伊達な広域観光推進協議会負担金		

4 経済対策

地域経済の活性化、雇用の確保・創出を図るため、後年度計画事業の前倒し、市民要望の多い生活道路の整備や修繕、公共施設の修繕や環境整備などを中心に、平成24年度とほぼ同規模の経済対策事業を実施します。

【事業費計 34億8,178万円】
(当初予算分前年比 8,193万円 2.3%)

「重点施策に係る主な事業」の再掲が含まれています。

(1) 防犯灯、街路灯、道路照明灯などのLED化改修	8,634万円
(2) 農業用公共施設の修繕	345万円
(3) 水路の改修	2,459万円
(4) 松枯れ被害森林の伐採・樹種転換	1,352万円
(5) 歩道、防護柵の整備	1,970万円
(6) 道路の維持補修	1億4,800万円
(7) 生活道路等の改良、舗装	4億7,964万円
(8) 橋梁の修繕	2億円
(9) 地域間を結ぶ道路の改良	9億8,786万円
(10) 公園の整備	2,670万円
(11) 住宅リフォーム助成事業	1,710万円
(12) 消防団のまといや婦人消防協力隊の被服等整備	3,126万円
(13) 避難所の標識設置	101万円
(14) 旧小中学校、旧学校給食センターの解体	2億6,192万円
(15) 公民館など社会教育施設の環境整備	1,439万円
(16) 被災したプールの解体	611万円
(17) 体育施設の人工芝張替等	3億4,780万円
(18) 簡易水道の整備推進	7億8,000万円
(19) 庁内事務用機器更新	3,239万円

参考

これら経済対策の実施による雇用者見込み 696人

事業費500万円で1人の雇用が確保・創出されるものとして試算

県の基金を活用した震災等緊急雇用対応事業を加えた

総雇用者見込み 912人

5 予算の構造〔一般会計〕

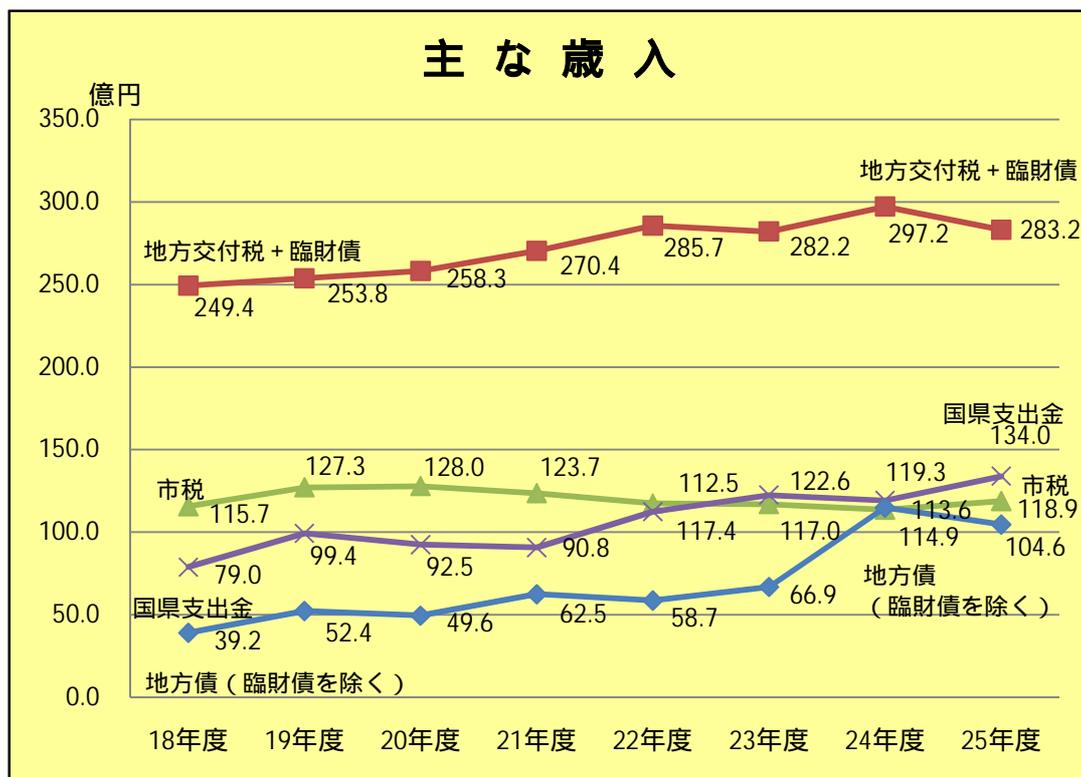
(1) 歳入

【自主財源】 164.1億円 (前年比 +15.7億円 +10.6%)

- ・市税 118.9億円 (+5.2億円 +4.6%)
- ・諸収入 15.2億円 (+2.5億円 +20.2%)
- ・繰入金 18.5億円 (+9.2億円 +99.5%) など

【依存財源】 548.0億円 (前年比 8.6億円 1.5%)

- ・地方交付税+臨時財政対策債 283.2億円 (14.0億円 4.7%)
- ・国県支出金 134.0億円 (+14.7億円 +12.3%)
- ・市債(臨時財政対策債除く) 104.6億円 (10.3億円 8.9%)
- ・譲与税、交付金 26.2億円 (+1.0億円 +4.2%)



「臨財債」：臨時財政対策債

平成23年度以前の予算額は、旧藤沢町との合算額

財政調整基金繰入金

17.1億円 (前年比 +9.2億円 +117.2%)

(2) 歳出

【義務的経費】 307.4億円 (前年比 + 1.1億円 + 0.3%)

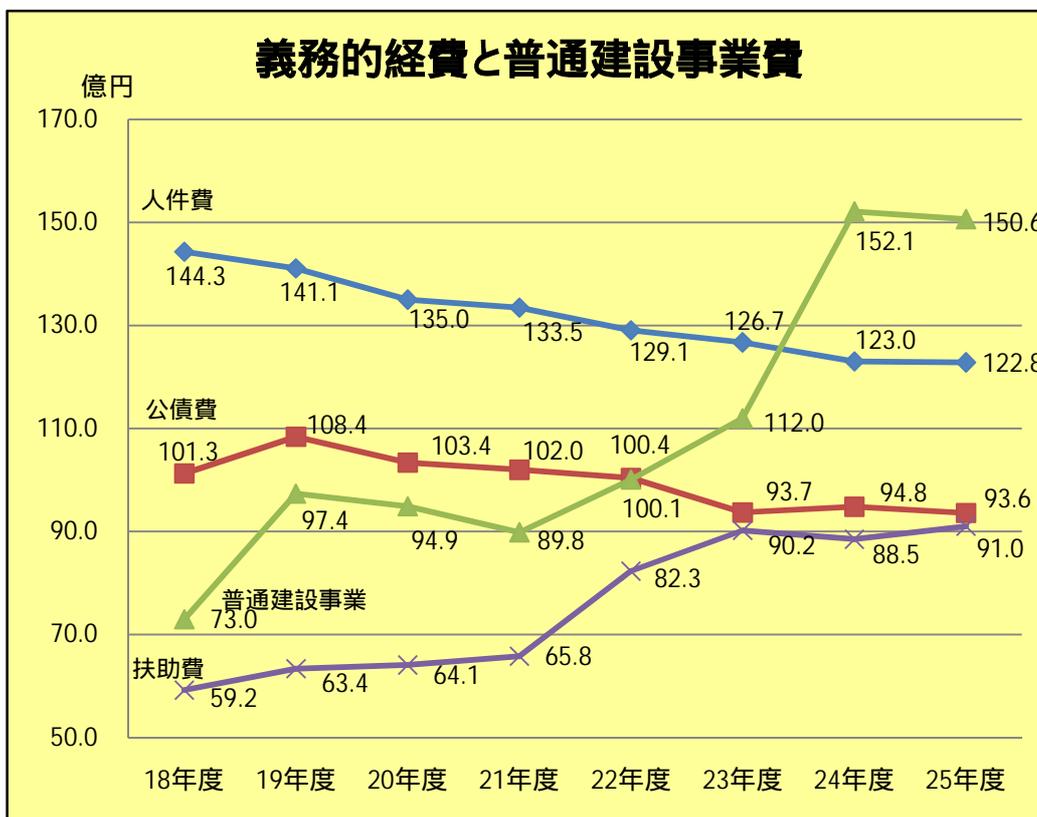
- ・人件費 122.8億円 (0.3億円 0.2%)
- ・扶助費 91.0億円 (+ 2.5億円 + 2.8%)
- ・公債費 93.6億円 (1.2億円 1.2%)

【投資的経費】 150.7億円 (前年比 6.1億円 3.9%)

- ・普通建設事業費 150.6億円 (1.6億円 1.0%)
- ・災害復旧事業費 0.1億円 (4.5億円 97.5%)

【その他の経費】 254.0億円 (前年比 + 12.1億円 + 5.0%)

- ・物件費 82.4億円 (+ 7.9億円 + 10.7%)
- ・繰出金 41.1億円 (+ 2.5億円 + 6.4%)
- ・補助費等 104.6億円 (+ 8.0億円 + 8.3%)
- ・維持補修費 11.8億円 (5.3億円 31.1%) など



平成23年度以前の予算額は、旧藤沢町との合算額

6 行財政改革の効果

平成25年度の主な取り組み分		2億9,500万円
【職員数の削減等】		5,903万円
退職者の不補充等（7人の減）		
【補助金等の整理合理化】		2,185万円
削減等 47件、廃止 2件		
【経費の節減合理化】		7,402万円
内部管理事務費の縮減		
【施設管理運営の見直し】		3,166万円
小学校の統合 3件、学校給食センターの統合 1件		
【事務事業の再編整理】		4,013万円
事務事業の再編整理、民間委託等の推進		
【その他歳入確保対策】		6,831万円
遊休資産等の売却、広告掲載事業、税等の徴収対策等		

7 平成25年度末地方債現在高の見込み

会 計 名	平成24年度末 残高見込み (千円)	平成25年度中増減		平成25年度末 残高見込み (千円)	市民一人当たり 平成25年度末 残高見込み (H24.12.31現在 人口127,538人) (円)
		年 度 中 起 債 見 込 額 (千円)	年 度 中 償 還 見 込 額 (千円)		
一 般 会 計	86,445,896	13,055,193	8,335,510	91,165,579	714,811
国民健康保険特別会計 (直営診療施設勘定)	641,239	7,500	44,259	604,480	4,740
介護サービス事業特別会計	141,018		6,774	134,244	1,053
土地取得事業特別会計	6,520		3,240	3,280	26
都市施設等管理特別会計	95,800			95,800	751
工業団地整備事業特別会計	9,000		3,000	6,000	47
市営バス事業特別会計	137,474		17,093	120,381	944
簡易水道事業特別会計	14,083,955	1,282,000	554,277	14,811,678	116,135
下水道事業特別会計	20,247,204	1,023,900	1,156,642	20,114,462	157,713
農業集落排水事業特別会計	3,552,129	6100	266,415	3,291,814	25,810
浄化槽事業特別会計	707,566	60,400	25,400	742,566	5,822
計	126,067,801	15,435,093	10,412,610	131,090,284	1,027,852